

山笠ファン・ホークスファンに愛され続けて、今年で展示5年目！
館内を巡りながら楽しむ、他所にはない“全天候型・360度パノラマ鑑賞”がももちの定番に

博多祇園山笠「十七番山笠 福岡ドーム」
本日6月2日(火)、小屋入り神事とともに令和8年度の標題を発表！

MARK IS 福岡ももち（福岡市中央区）館内にて、今年も博多祇園山笠「十七番山笠 福岡ドーム」が展示されます。本日6月2日(火)午前、山笠の幕開けを告げる神事「小屋入り」が厳かに執り行われ、今年の標題も発表されました。

展示5年目の節目を迎える今年も、7月1日(水)から14日(火)まで、2Fももちステージにて公開されます。開放的な吹き抜け空間を活かした飾り山笠は、2Fで見上げる勇壮な姿はもちろん、3F・4Fの上階やエスカレーターに乗りながらなど、他所にはない「360度さまざまな角度」と「至近距離」から鑑賞できるのが最大の魅力です。天候を気にせず、お買い物や観光の合間にダイナミックな山笠文化を体感していただけます。

6月後半の「人形飾り」の日程では、飾り山笠が手作業で造りあげられていく制作の様子を間近でご覧いただくことも可能です。山笠ファンのみならず、ホークスファンや地域のお客様とともに、博多の夏を盛り上げる拠点となります。地域貢献・活性化の取組みとして、MARK IS 福岡ももち、福岡ソフトバンクホークス、ヒルトン福岡シーホークの3社で運営しています。

飾り山笠
十七番山笠 福岡ドーム

期間／ 2026年7月1日(水)～14日(火)
場所／ 2F ももちステージ

- ✓ 高さ約10メートルの飾り山を見上げるだけでなく、上階やエスカレーターから至近距離で鑑賞できます。
- ✓ 他の山笠と異なり、飾り山笠「福岡ドーム」は、表ではなく見送りが「武者物」、表が「福岡ソフトバンクホークス」であることが特徴です。監督や選手の人形も見どころです。
- ✓ 今年は、小久保監督、柳田選手、周東選手、大関投手の人形が登場します。



昨年写真/左：表、右：見送り

【標題】

<p>表</p>	<p>しんせいたかぜんしん 真正鷹全新 人形師／中野 浩</p>	<p>一回壊して新たなチャレンジをする。新しい自分へと変わる勇気。前進を止めれば、退化が始まる。全身全霊で挑戦しなければ未来は手にできない。変わる勇気と変わらぬ決意。「全新」が始まる。</p>
<p>見送り</p>	<p>やまさきかつせんきょうだいのきずな 山崎合戦兄弟絆 人形師／川崎 修一</p>	<p>主君信長を本能寺にて打ち破り天下に覇を唱へようとした明智光秀。その報せを聞き、備中高松城の陣より中国大返しで京に上ってきた羽柴秀吉・秀長が率いる軍団が山崎の地で一戦に挑んだ。秀長と黒田官兵衛らは天王山、秀吉は後方の宝積寺に布陣して始まった。</p>